

■仕様

型式	SWT-8000Ⅱ	SWT-8100Ⅱ	SWT-8200Ⅱ	SWT-8300Ⅱ
測定範囲※	接続プローブにより異なる			
表示方式	グラフィックLCD（データ・メッセージ）			
検量線校正	2点校正式（ゼロ点・標準調整点）			
検量線メモリ	鉄・非鉄用で各1本		10本	100本
測定値メモリ			10,000点	20,000点
データ転送	USB		USB	USB 特定小電力無線
統計機能			本体内蔵	本体内蔵
付加機能	●キー入力ロック ●オートパワーオフ（約3分） ●測定モードの切替（ホールド／連続） ●表示分解能切替 ●検量線 校正値消去 ●上下限值設定（8200Ⅱ、8300Ⅱ）			
電源	単3乾電池×2		単3乾電池×2	専用ACアダプタ
使用温度	0～40℃（結露しないこと）			
外形寸法	72(W)×30(H)×156(D)mm			
本体重量	約200g			
付属品	乾電池、収納ケース、乾電池、収納ケース（ハード）、ACアダプタ、USBケーブル（2.0m）、USBドライバ（CD）			
オプション	鉄素地用プローブ（Fe）、非鉄金属素地用プローブ（NFe）、SWT-RU 特定小電力無線専用受信器（8300Ⅱ専用）			

※別表「プローブ（別売）」参照

■プローブ（別売）

型式	Fe-2.5※/Fe-2.5L	Fe-2.5LwA	Fe-10	Fe-20	NFe-2.0※/NFe-2.0L	NFe-0.6	NFe-8
測定方式	磁気誘導式				渦電流式		
測定範囲	0～2.50mm		0～10mm	0～20mm	0～2.00mm	0～0.6mm	0～8mm
表示分解能	1μm：0～999μm 切替により 0.1μm：0～400μm、 0.5μm：400～500μm 0.01mm：1.00～2.50mm		1μm：0～999μm 0.01mm：1～10mm	1μm：0～999μm 0.01mm：1～5mm 0.1mm：5～20mm	1μm：0～999μm 切替により 0.1μm：0～400μm、 0.5μm：400～500μm 0.01mm：1.00～2.00mm	1μm：0～600μm 切替により 0.1μm：0～400μm、 0.5μm：400～500μm	1μm：0～999μm 0.01mm：1～8mm
測定精度 （平滑面に対して）	0～100μm：±1μm または指示値の±2%以内 101μm～2.50mm：±2%以内		0～3mm：±(5μm+指示値の3%) 3.01mm以上：指示値の±3%以内		0～100μm：±1μm または指示値の±2%以内 101μm～2.00mm：±2%以内	0～100μm：±1μm または指示値の±2%以内 101μm～600μm：±2%以内	0～100μm：±(1μm+指示値の2%) 101μm～8.00mm：指示値の±2%以内
プローブ	1点定圧接触式、Vカット付 2.5：φ13×48mm 2.5L：18×23×67mm		1点定圧接触式、Vカット付 φ18×47mm	1点定圧接触式、Vカット付 φ35×59mm	1点定圧接触式、Vカット付 2.0：φ13×47mm 2.0L：18×23×67mm	1点定圧接触式、Vカット付 φ11×48mm	1点定圧接触式、Vカット付 φ35×61mm
オプション※2	V型プローブアダプタ				V型プローブアダプタ		
付属品	標準厚板、テスト用ゼロ板（鉄用）		標準厚板、テスト用ゼロ板（鉄用） 収納ケース		標準厚板、テスト用ゼロ板（非鉄用）		
測定対象	鉄・鋼などの磁性金属素地上の塗装、ライニング、溶射膜、メッキ（電解ニッケルメッキを除く）など		鉄・鋼などの磁性金属素地上の塗装、ライニングなど手の届かない高い所、離れた所の塗膜厚測定用		アルミ、銅など非磁性金属素地上の絶縁性皮膜など 比較的汎用な測定物用 細い丸棒、細管、微小片等での高安定性用 比較的厚物の測定物用		

※オプション：V型プローブアダプタ（3種類有り：φ5以下、φ5～10用、φ10～20用）

営業品目●膜厚計・結露計・ピンホール探知器・検針器・鉄片探知器・水分計・鉄筋探査機・トルクメータ他

PAT.No.●2399730 2399731 2423045 2995383 3105153 3264870 3269276 3269277 3331531 3381210 3416840 3418166
3505638 4011820 4321999 4523636 959679 959680 974548



株式会社サンコウ電子研究所
SANKO ELECTRONIC LABORATORY CO.,LTD.

- 東京営業所
〒101-0047
東京都千代田区内神田 2-6-4 柴田ビル 2F
☎(03) 3254-5031 FAX (03) 3254-5038

■大阪営業所
〒530-0046
大阪市北区菅原町 2-3 小西ビル
☎(06) 6362-7805 FAX (06) 6365-7381

■名古屋営業所
〒462-0847
名古屋市北区金城 3-11-27 名北ビル
☎(052) 915-2650 FAX (052) 915-7238

■福岡営業所
〒812-0023
福岡市博多区奈良屋町 11-11
☎(092) 282-6801 FAX (092) 282-6803
- 販売企画課
〒101-0047
東京都千代田区内神田 2-6-4 柴田ビル 7F
☎(03) 3254-5033 FAX (03) 3254-5055

■本社
〒213-0026
川崎市高津区久末 1677
☎(044) 751-7121 FAX (044) 755-3212

■生産技術センター 川崎市

◎ショールーム（各営業所内に設置）
・東京（地下鉄大手町駅そば）・大阪（天神橋北詰）
・名古屋（地下鉄黒川駅そば）・福岡（地下鉄呉服町駅そば）のショールームをご利用下さい。



安全上のご注意

- ご使用前には、必ず取扱説明書をよく読み、正しく安全にお使いください。
- 記載製品は、一般工業用機器として設計・製造したものです。

お問い合わせは……

- このカタログに記載の仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。
- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

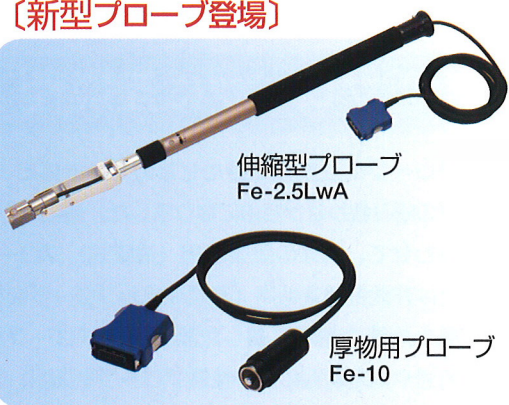


電磁式／渦電流式 両用

膜厚計 SWT シリーズ

8000Ⅱ・8100Ⅱ・8200Ⅱ・8300Ⅱ

〔新型プローブ登場〕



Ⅱシリーズになり操作系をリファインし、さらに使いやすくなりました。



※写真は、SWT本体にプローブ（別売）を接続しています。

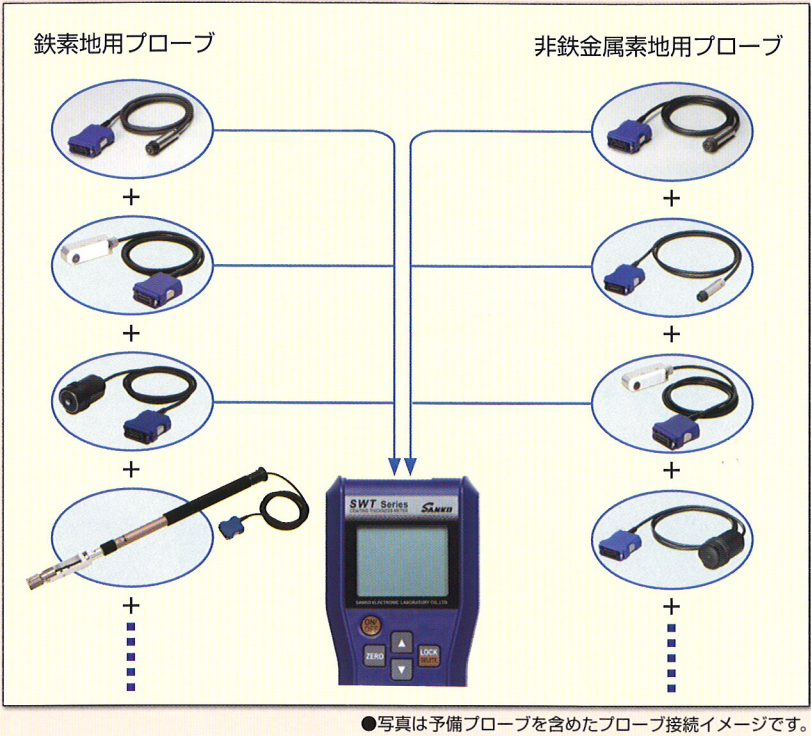
株式会社サンコウ電子研究所
東京・大阪・名古屋・福岡・川崎

膜厚計 SWTがIIシリーズにバージョンアップして、 さらに高性能で新登場!! 8000 II / 8100 II / 8200 II / 8300 II

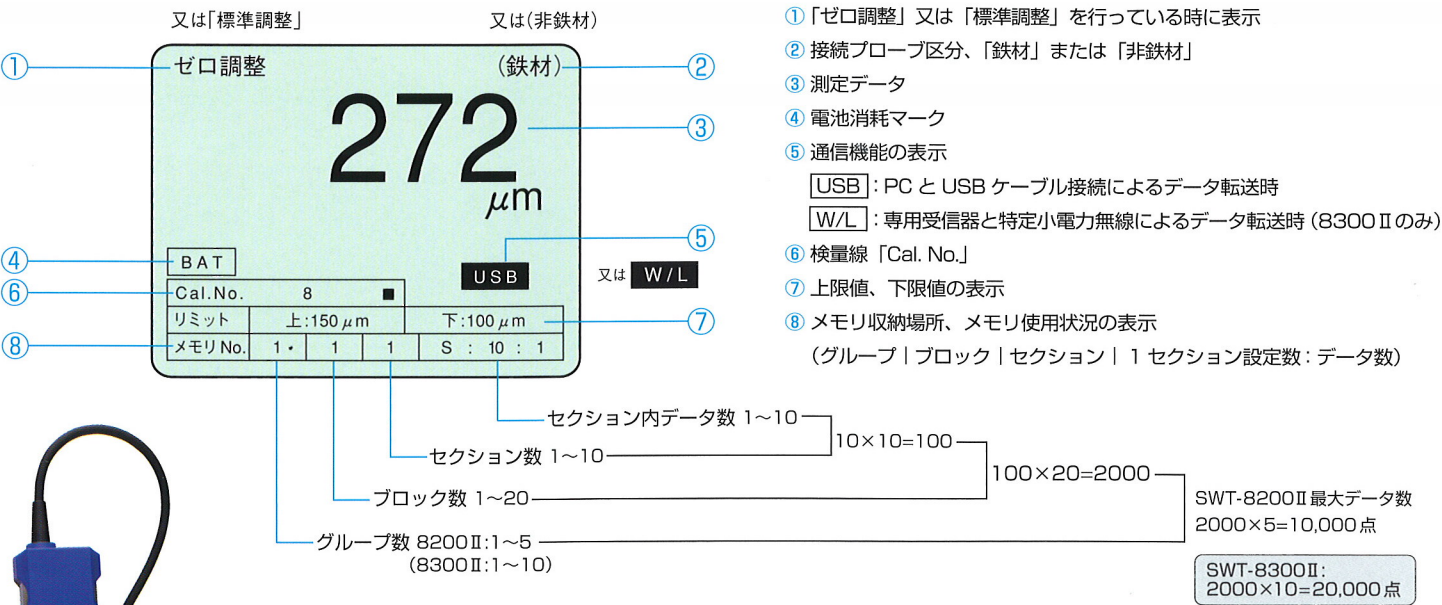
プローブに互換性

プローブに互換性を持たせたので、本体とプローブの組み合わせが自由になりました。測定対象物に合わせて、別売の鉄素地用（電磁式）プローブまたは非鉄金属素地用（渦電流式）プローブを接続。微小片等の測定に適した高安定性プローブなど、用途や測定範囲により接続プローブを選択。また、今まで出来なかった予備のプローブを持つことが可能になりました。

ゼロ調整と標準調整の高性能な2点調整式です。JIS K 5600 の規格をはじめ、官公庁、試験場、研究所、各種法人、団体などの規格、内規、基準ならびに ISO 2808、ASTM B 499・D1400 などの海外規格にも 適合します。



■本体 LCD 表示項目 (8200 II、8300 II: 表示例)



スリムなボディ設計で 手持ち作業の疲労低減

従来の膜厚計（点線部分）と比べるとボディがすっきりスリムに。女性や手の小さい方にも抜群のグリップ感。



わかりやすい ガイド表示画面

LCD 画面上にメッセージを表示。操作手順をカンタン・わかりやすくガイダンスします。

【ゼロ調整】

プローブを複数回素地に正しく押し当てて下さい。
終わったら [ZERO] を押して下さい。

(表示例：ゼロ調整時)

統計機能内蔵 (8200 II、8300 II)

全メモリデータやグループ、ブロック、セクション単位の詳細は、LCD 画面上で統計が可能。

メモリ内全データ統計:

データ数:	247
平均値:	776.1
中央値:	47.5
最大値:	2170.0
最小値:	24.8
標準偏差:	1180.3

(統計画面表示例) ●統計画面は μm 表示

特定小電力無線出力 (8300 II)

別売の専用受信器により、日本国内専用の特定小電力無線でデータ転送が可能。(詳細はお問い合わせ下さい)
※環境によってはご使用になれない場合があります。

上限値/下限値リミット機能 (8200 II、8300 II)

登録した各検量線 1 本ごとに、1 組の限界値を設定可能。測定値が上限値/下限値の範囲を外れた場合には、設定限界値の点滅および警報で知らせます。工場の生産過程などで、皮膜が管理基準で定められた範囲内か否かを迅速に判定する際に役立ちます。

検量線登録機能 (8200 II、8300 II)

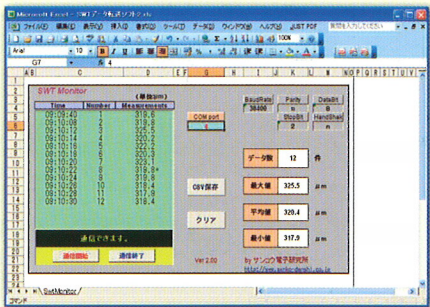
検量線の登録数は 10 本 (8200 II)、100 本 (8300 II)。測定前には必ず「ゼロ調整」と「標準調整」の2点調整をします。この2点調整の組み合わせを検量線（素地特性）といいます。検量線は金属素地の材質・形状・厚みなどによって変化しますが、その特性に合致した検量線を登録・選択してすぐに測定作業が開始できます。

大容量の測定値メモリ機能 (8200 II、8300 II)

1 日に数千点もの膜厚検査を行う多点測定もデータメモリ機能により、測定・記録作業が1人で OK。検査作業の省力化とコストダウンが図れます。メモリ数は 10,000 点 (8200 II)、20,000 点 (8300 II)。残りメモリを気にすることなく作業ができます。測定データは、グループ、ブロックなどに細分化して保存。

パソコンへのデータ転送 (8100 II、8200 II、8300 II)

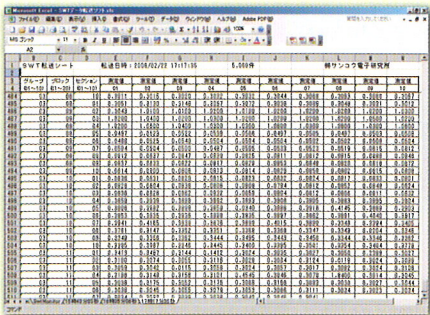
USB ケーブルでパソコンと接続し、測定データを転送可能。測定の都度にリアルタイムで転送。また、メモリしておいたデータの一括送信 (8100 II を除く) も可能。



●SWT 専用データ転送ソフト

データ転送ソフトにより SWT-8100 II はリアルタイムで、SWT-8200 II、8300 II はリアルタイムまたはメモリ測定データを、表計算ソフト Microsoft Excel®へ転送が可能です。(転送には USB 転送ドライバのインストールが必要です。) データ転送ソフトは、Microsoft Excel 2000/2002/2003/2007 のいずれかが動作する環境 (Windows®2000/XP) が必要です。USB ドライバ及びデータ転送ソフトは弊社のホームページからダウンロードできます。 URL <http://www.sanko-denshi.co.jp>

※Microsoft Excel、Windows は米国マイクロソフト社の登録商標です。



■測定例

プローブ	電磁式プローブ使用時 (磁性金属上の非磁性皮膜)	渦電流式プローブ使用時 (非磁性金属上の絶縁性皮膜)
素地	鉄・鋼・フェライト系ステンレス	アルミ・アルミ合金・銅・オーステナイト系ステンレス
測定皮膜	塗装…………… ● 機器 ● 自動車 ● 船舶 ● 橋梁 ● 鉄鋼構造物など ライニング…………… ● 樹脂 ● タールエポキシ ● ゴム ● ホーロー ● シートなど	メッキ…………… ● 亜鉛 ● 銅 ● クロム ● スズなど メタリコン、パーカライジング、酸化膜、溶射膜など ライニング…………… ● アルミ製品 ● ステンレス製の内外装建材 ● 機械 ● タンクなど 陽極酸化皮膜 (アルマイト)…………… ● アルミ製品 ● アルミサッシ ● 台所用品 ● 家電製品など